



令和4年9月29日
第三管区海上保安本部
海の安全推進本部

秋の事故ゼロキャンペーン 令和4年10月1日～10月10日

秋には磯釣りや岸壁・防波堤等からの海釣りをはじめ、ミニボートや遊漁船を利用した海釣りが活発化し、釣り中の海中転落による死亡・行方不明事故が多発することから、秋の釣りが活発化するシーズンを重点期間とし本キャンペーンを展開し、釣り中にかかる海難防止を実施します。



- 無理をしない
- 単独行動をしない
- 立入禁止区域に入らない
- 釣行計画を第三者に伝える

秋の事故ゼロキャンペーン 2022 10.1(土) ▶ 10.10(月)



▶ 海の安全情報

灯台で観測したリアルタイムな気象情報、航行に支障をきたす浮木などの漂流物情報、尾巻目撃情報・突風に際する緊急情報等の情報を掲載しています。



▶ Water Safety Guide

誰もが安全に安心して海で遊べるための知識(利用する釣り物の特性や保護、整備すべき技術、交通ルール等)を掲載しています。



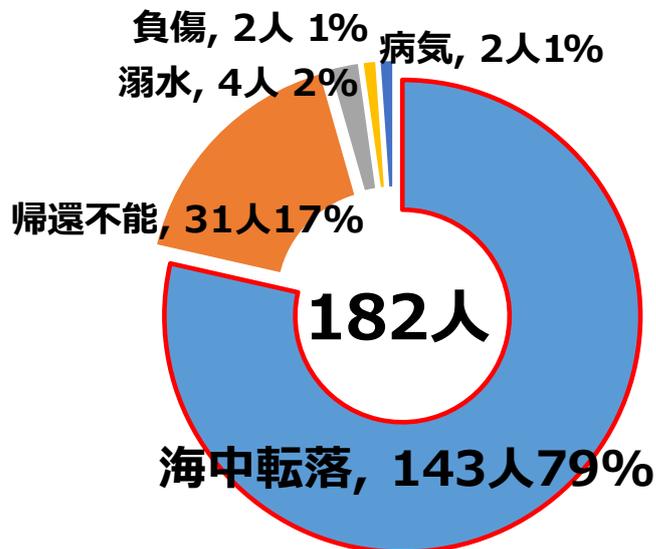
海の安全運動推進連絡会議

第三管区海上保安本部 (公財)日本海事センター補助事業
(公社)東京湾海難防止協会

月別釣り中海難発生状況 (単位:人) (過去5年)



釣り中海難種類別発生状況 (過去5年)



約8割が海中転落！

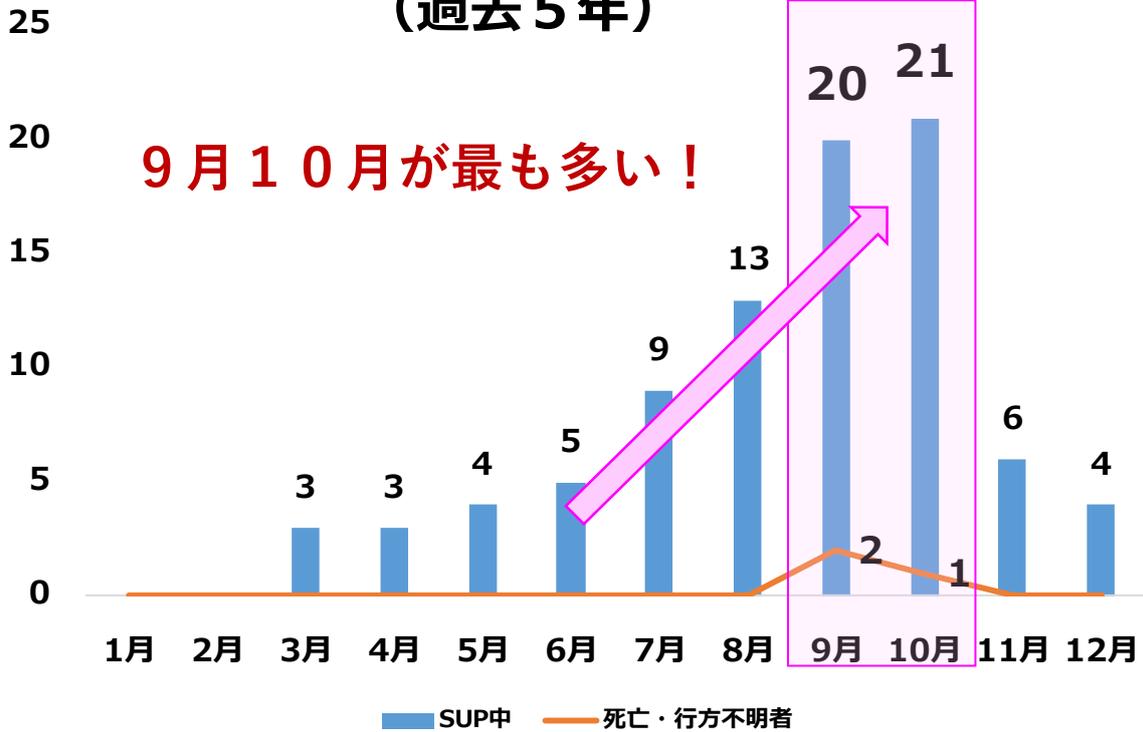
磯場からの転落が圧倒的！！

【原因】

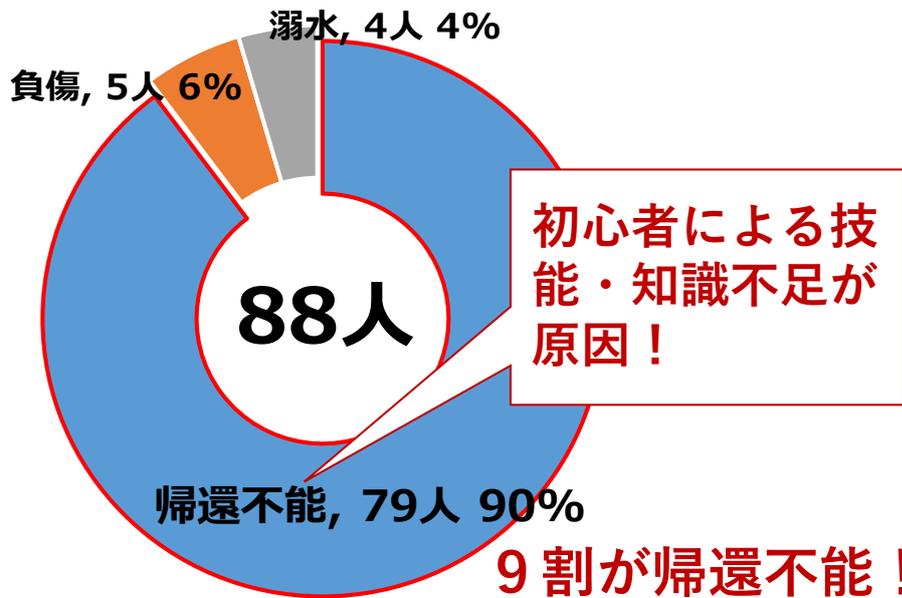
- ・ 釣れた時や移動時にバランスを崩して転落
- ・ 濡れた岩場などに足を滑らせて転落
- ・ 一発大波で足をすくわれる

月別SUP中海難発生状況 (過去5年)

(単位：人)



SUP中海難種類別発生状況 (過去5年)



先月末からSUP帰還不能事故（9人）や死亡事故（1人）がもうすでに発生しているほか、これからの時期は北寄りの風が強くなりSUP中の事故多発期間をむかえるにあたり、効果的な安全啓発を行いSUP中にかかる海難防止も実施します。

秋季に向けての事故防止対策

SUPを安全に楽しむために

風の影響による
遭難が多発しています！

穏やかな水面で
楽しみましょう！

(一社)日本SUP協会
理事長 田中 綾子

安全推進団体が必要な知識・技能を身につけよう！

SUP安全推進宣言

私たちは、SUPの事故ゼロを目指し
必要な安全対策を実施しています。

SUP安全推進プロジェクト Since March 15th, 2022

安全推進団体：(一社)日本SUP指導者協会、日本SUP振興会、(一社)日本SUP協会、(一社)日本スタンドアップパドルボード協会、
(五十音順) (一社)日本セーフティパドルリング協会、日本レクリエーションカヌー協会、Paddler Japan
関係省庁及び団体：海上保安庁、スポーツ庁、水産庁、国土交通省、(一財)日本海洋レジャー安全・振興協会

○経験年数3年未満、風速5m/s以上、波高0.5m以上で遭難に
至る可能性が高くなっています！



天気予報をチェックしよう。

○状況(季節や水温)に応じて、適切な装備を選びましょう。

SUPの基本4点セット

※型にあったサイズを選ぶ。キヤンク、パツク、ベルトをしっかり締めよう。着脱の船や陸から易くつやすい品を選ぶ。(黄、オレンジ等)を着用しよう。

押しくはコチラ

周囲への注意喚起手段

ライフジャケット

適切な長さにしてよう。

濡れても使える緊急連絡手段

ボートと離れなため必要品

パドル

携帯電話(防水)

リーシュコード

体の保温・保護等

マリンスーツ

フットスーツ

熱中症、紫外線等防止対策

水分補給を忘れずに

帽子

サングラス

水筒

○インフレーター(膨張式)SUPボードの注意点

- ▶適正な空気圧にしましょう。
- ▶エア漏れがないかチェックしましょう。

※安全推進団体のHPは、下記のQRコードから確認できます。



SUP安全推進宣言マーク

SUP安全推進宣言

私たちは、SUPの事故ゼロを目指し
必要な安全対策を実施しています。

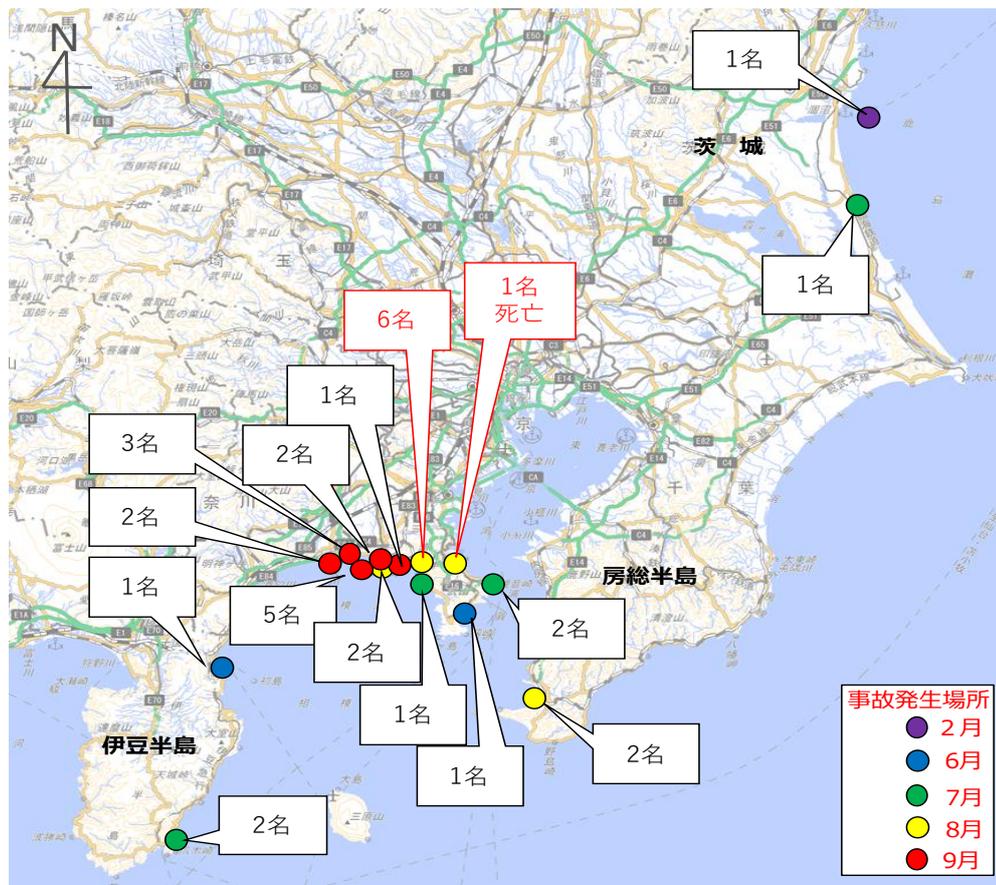
SUP安全推進プロジェクト Since March 15th, 2022

安全推進団体：(一社)日本SUP指導者協会、日本SUP振興会、(一社)日本SUP協会、(一社)日本スタンドアップパドルボード協会、
(五十音順) (一社)日本セーフティパドルリング協会、日本レクリエーションカヌー協会、Paddler Japan
関係省庁及び団体：海上保安庁、スポーツ庁、水産庁、国土交通省、(一財)日本海洋レジャー安全・振興協会



このマークがある団体及びショップ
でスクールを受けてから始めよう！

令和4年SUP海難発生状況（9/29現在）



発生日時：令和4年8月2日（火）

場 所：横須賀市津久井浜

事 故 者：40～50代 男性 救命胴衣未着用

事故概要：漂流死体の付近にSUPのボードとパドルが浮いていたもの。

原 因：技能不足、知識不足（推定）

天 候：晴れ、南の風3メートル、波高30センチメートル、視程良好

発生日時：令和4年8月28日（日）

場 所：横須賀市久留和海岸

事 故 者：40代男性2名、40代女性2名、10代未満
子供2名 全員救命胴衣着用

事故概要：2艇に子供を乗せ4艇で出艇し、北寄りの風にあおられ帰還不能となったもの。

原 因：技能不足、知識不足、気象・海象不注意

天 候：小雨、北東の風10メートル、波高0.5センチメートル、視程良好、海上風警報及び強風警報
発表中

■海の安全情報

海上保安庁では Web サイト上で、事故防止の注意事項や、気象海象の現況等の提供を行っております。「海の安全情報」で検索し、最新の情報をご確認ください。



海の安全情報は**こちら**

■ウォーターセーフティガイド

カヌー、SUP（スタンドアップパドル）、ミニボート、水上オートバイや釣りなどのウォーターアクティビティについて、誰もが安全に安心して楽しむために知ってほしい情報をまとめた総合安全情報サイト「ウォーターセーフティガイド」が海上保安庁HPに開設されました。是非ご覧ください。



ウォーターセーフティガイド
は**こちら**

■海しる

「海洋状況表示システム」（海しる）は、“海の今を知るために”さまざまな海洋情報を集約し、地図上で重ね合わせ表示できる情報サービスです。日本の周辺海域のみならず、衛星情報を含む広域の情報を掲載するとともに、気象・海象のようなリアルタイムの情報も掲載しています。



海しるは**こちら**